異常気象と環境問題を学ぶセミナー

「どうなる？私たちの暮らしと環境」

2019.11.9（土） 近畿大学 アカデミックシアター 2号館 実学ホール

第1部 重盛さと美さんトークショー

福岡県内の高校在学中に芸能界を志し、ずっと東京に憧れを抱いていました。最初はお給料がとても少なかったのですが、それでも「東京に出てきた」ということだけで毎日楽しかったです。

そんな私の**転機は「めちゃイケ！」**に出たこと！ガラリと人生が変わった気がします。何といっても、初めてファンという存在ができました。嫌なことがあっても、すぐに忘れさせてくれるほど、とても大切な存在です。

お仕事で大切にしていることは、「**おごることなく謙虚でいなさい**」という言葉です。両親からずっとそう言われて育ちました。「めちゃイケ！」に出演していた9年間は、夢のような感じで、私にとって「当たり前の生活」になることは一切ありませんでした。そのせいか、「9年で終わっちゃった」ではなく、「**9年もあんなすごい番組に出られた**」という感覚でした。だからその後も、落ち込むことなく、すぐに気持ちを切り替えることができたと思います。謙虚でいると、いろいろなことを自然と**前向きにとらえる**ことができるのではないでしょうか。

今後の目標は、今までと変わらず、**コツコツと目の前にあることをやっていく**ことです。10年間やってこられたのは、間違いなくファンのおかげ。私もこれから、ファンのみなさんに、いっぱい恩返しがしたいと思います。

重盛さと美さん（タレント）

第2部 「どうなる？私たちの暮らしと環境」

温暖化対策として再生可能エネルギーの活用は重要です。しかし、再生可能エネルギーは、発電をコントロールすることができない電源なので、電力の需要に合わせることが難しいです。原子力発電は福島第一原子力発電所の事故以来、ネガティブな印象をもたれていると思いますが、基本的には安価で、発電時に CO_2 を排出しない電源です。

再生可能エネルギーは安定供給に不安があり、原子力は安全性への懸念が残り、石油や石炭などの化石燃料は CO_2 を排出します。**万能なエネルギーはありません**。どれかひとつの電源がいいというわけではなく、うまく**組み合わせることが大切**です。私たちはトータルのリスクを最小化していかなければならないので、日本のエネルギー政策の基本となる「3E＋S」の総合的なバランスの中で対応することが非常に重要です。

秋元圭吾氏（（公財）地球環境産業技術研究機構 システム研究グループリーダー・主席研究員）

異常気象はこれからも続いていくの？

世界規模で温暖化対策を進めなければ、地球全体の平均気温は2100年までに、3℃～4℃くらいは上がるだろうと言われています。そうなると、今まで以上に異常気象の発生が起こると考えられています。

温暖化の原因は？

人為的なCO_2排出による影響が95%と言われています。では、なぜCO_2が排出されるかというと、私たちがエネルギーを使っているからであり、私たちのエネルギー消費が、気温上昇や異常気象、環境被害に結びついていると言えます。

再生可能エネルギーはCO_2を出さないので、全てを太陽光や風力でまかなえばよいのでは？

太陽光や風力は枯渇することがない優れた電源に見えます。しかし、全てを太陽光発電にしてしまうと、太陽の出ていない日は電気が使えません。風力発電も風が吹いていない日は使えません。また、一度停電すると一週間くらい稼働できなくなってしまいます。再生可能エネルギーだけに頼るのは相当難しいので、再生可能エネルギーを増やすことは重要ですが、ほかのエネルギーとのバランスが大切です。

原子力発電って、やっぱり少し怖いイメージがあるけど、これからどうなっていくの？

「リスクがある」ということから目をそらしていたことが、社会全体の問題だったと思います。どんなものであろうとリスクがゼロではないので、そのリスクを最小化していくことが重要です。ただ、原子力発電だけにリスクがあるわけではなく、エネルギー全体で考えると、エネルギーの安定供給ができなくなることが最大のリスクです。エネルギーが途絶してしまうと、私たちの生活が成り立たないことはもちろん、命が危険になる場合もあります。原子力にリスクがあることはわかりますし、そのリスクはしっかり小さくしていかなければならないと思いますが、安定供給ができないというリスクも小さくしなくてはなりません。

私たちがこれからできることって、何？

まずは、省エネルギーです。ただ、それだけではこの温暖化問題は解決できないというのも事実です。学生のみなさんは、これから社会に出たり、研究者になったり、いろいろな形で活躍すると思いますが、その中で新しいエネルギーについて考える、省エネルギーの技術開発分野で頑張る、社会システムを変えるようなAIの分野で頑張るなど、様々な関わり方があると思います。

メッセージ